

緊急対策特定区間事業進捗

令和7年3月時点

江の川中下流域 地区毎の治水対策一覧(図)

令和3年8月大雨による浸水状況



令和2年7月豪雨による浸水状況



平成30年7月豪雨による浸水状況



※事業完了地区は地区毎の進捗未掲載

八神地区(上流)～水害に強い八神地区を創る治水事業～

- 八神地区(八神上流地区)は、平成25年度より事業(用地買収)着手。
- 令和3年3月に堤防部分完成。
- 令和4年3月に国道261号嵩上げ区間が完了し、一連区間の整備が完了。



八神地区(下流)～水害に強い八神地区を創る治水事業～

- 八神地区(八神下流地区)は、平成28年度より事業(用地買収)着手。
- 令和5年6月に堤防約340m区間が完了。整備延長810mのうち約80%完成。
- 令和7年度に地区の上下流端部分の築堤盛土を実施し、樋門の扉体部分を残し外征予定。



八神地区(太田)～水害に強い八神地区を創る治水事業～

- 八神地区(太田地区)は、平成28年度より事業(用地買収)着手。
- 令和5～6年度に用地買収完了箇所では埋蔵文化財発掘調査を実施。
- 令和7年度は取水堰等の設計を実施予定。

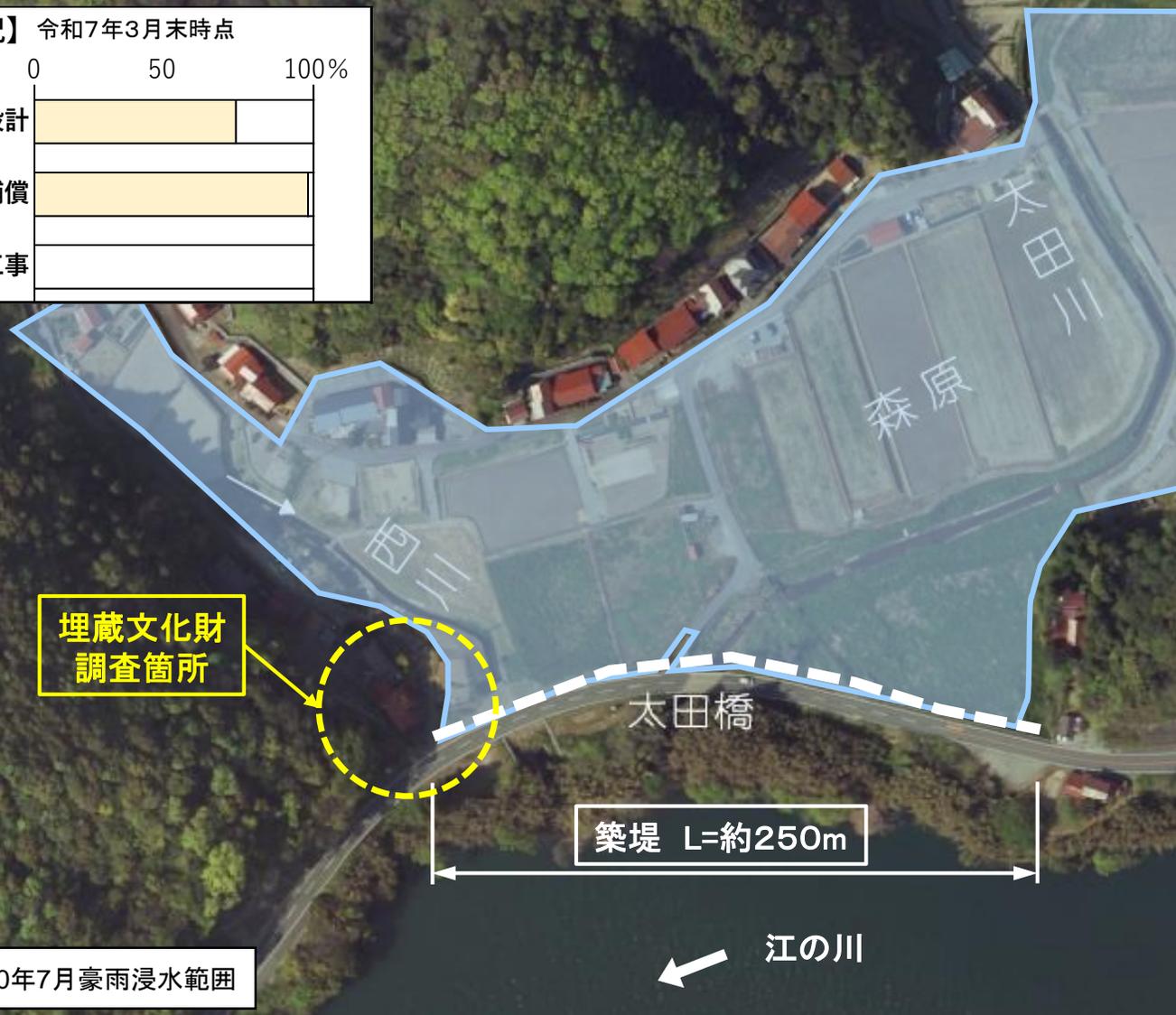
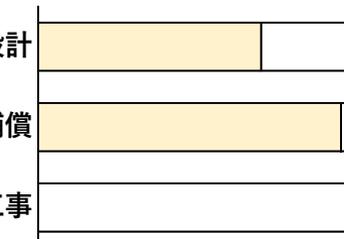
【進捗状況】 令和7年3月末時点

0 50 100%

設計

用地・補償

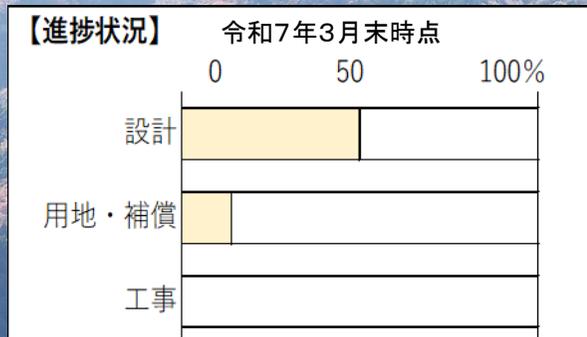
工事



田野・赤栗地区 ～災害に強い田野地区を創るまちづくり事業～

- 宅地嵩上げ及び堤防整備(輪中堤)による浸水対策。
- 水害や土砂災害の危険を回避した安全な場所への地区内外への移転。
- 令和6年度は、道路詳細設計、樋門詳細設計及び設計に必要な地質調査を実施。
- 事業に必要な範囲に用地幅杭を設置し、用地調査を実施予定。

【R3年11月撮影】



H30年7月豪雨浸水範囲

輪中堤 L=約300m

江の川 →

至 赤栗 →

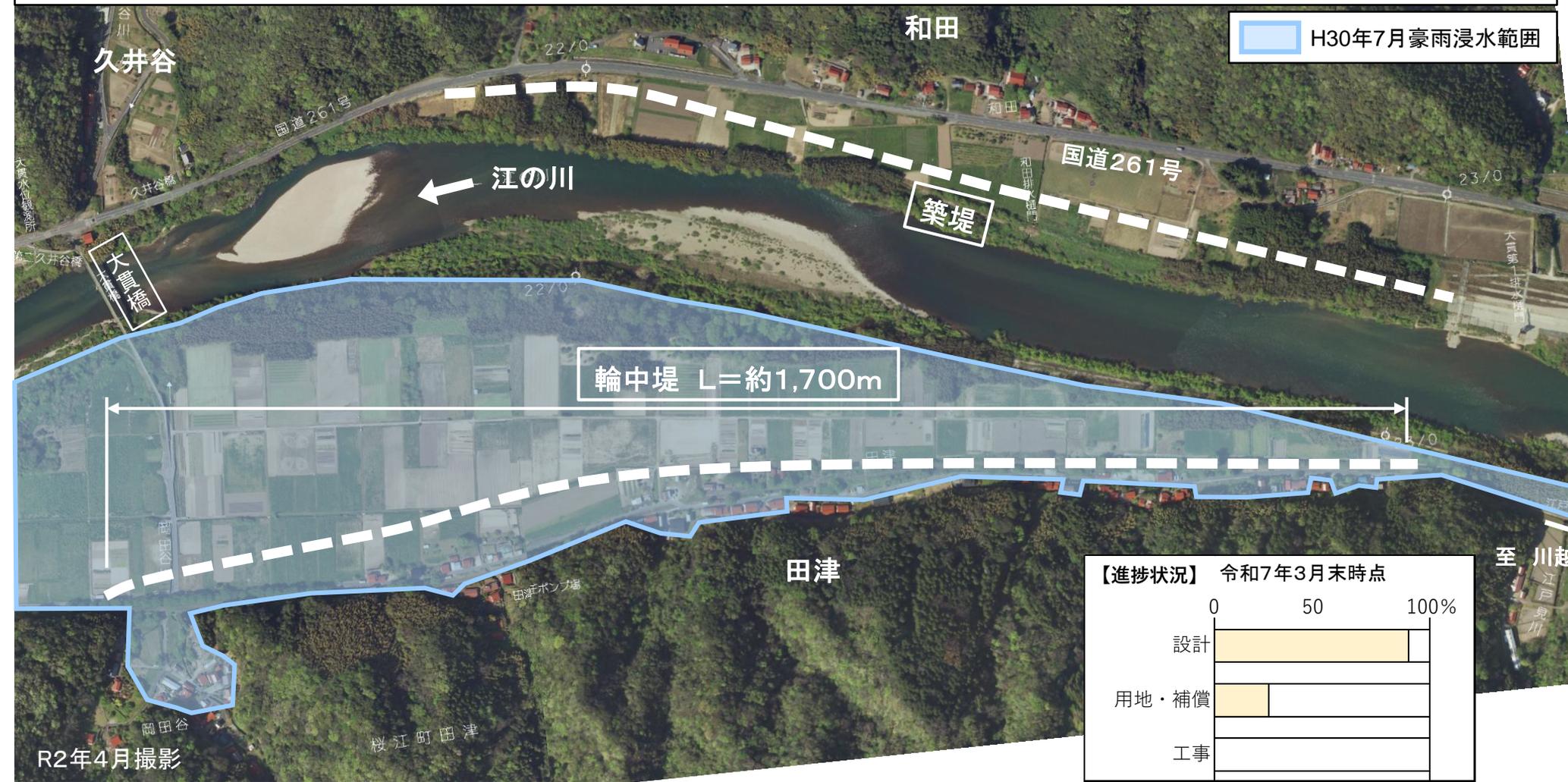
下大貫地区(久井谷・榎谷・元折)～水害に強い下大貫地区を創る治水事業～

- 久井谷及び榎谷(榎谷、茗荷谷、元折)について、堤防整備及び家屋移転による治水対策を実施。
- 家屋個別移転を行う元折地区は、令和6年度に用地調査を実施。令和7年度に用地買収を実施予定。
- 堤防整備を行う久井谷・榎谷地区は、令和7年度から堤防の詳細設計及び地質調査等を実施予定。
- 榎谷地区については、令和8年度に埋蔵文化財の試掘調査を実施予定。



田津地区 ～水害に強い田津地区を創る治水事業～

- 堤防整備(輪中堤)による浸水対策。
- 令和7年度は、樋門(1基)等の詳細設計を行う。用地調査を行い、上流側の用地補償を実施する予定。
- 地区の上流側の用地調査に7月から着手。
- 工事用道路は令和6年度に着手し、約110m整備済。



【進捗状況】 令和7年3月末時点

	0	50	100%
設計	[Progress bar showing approximately 80% completion]		
用地・補償	[Progress bar showing approximately 20% completion]		
工事	[Progress bar showing 0% completion]		

上大貫地区(大貫・和田)～水害に強い大貫・和田地区を創る治水事業～

- 平成8年に上流から工事着手し、約1,800mを整備済み。
- 令和7年度は、昨年に引き続き約120mの区間を施工予定。2基の樋門(国債R6～R7)を施工中



樋門設置箇所の準備工の状況

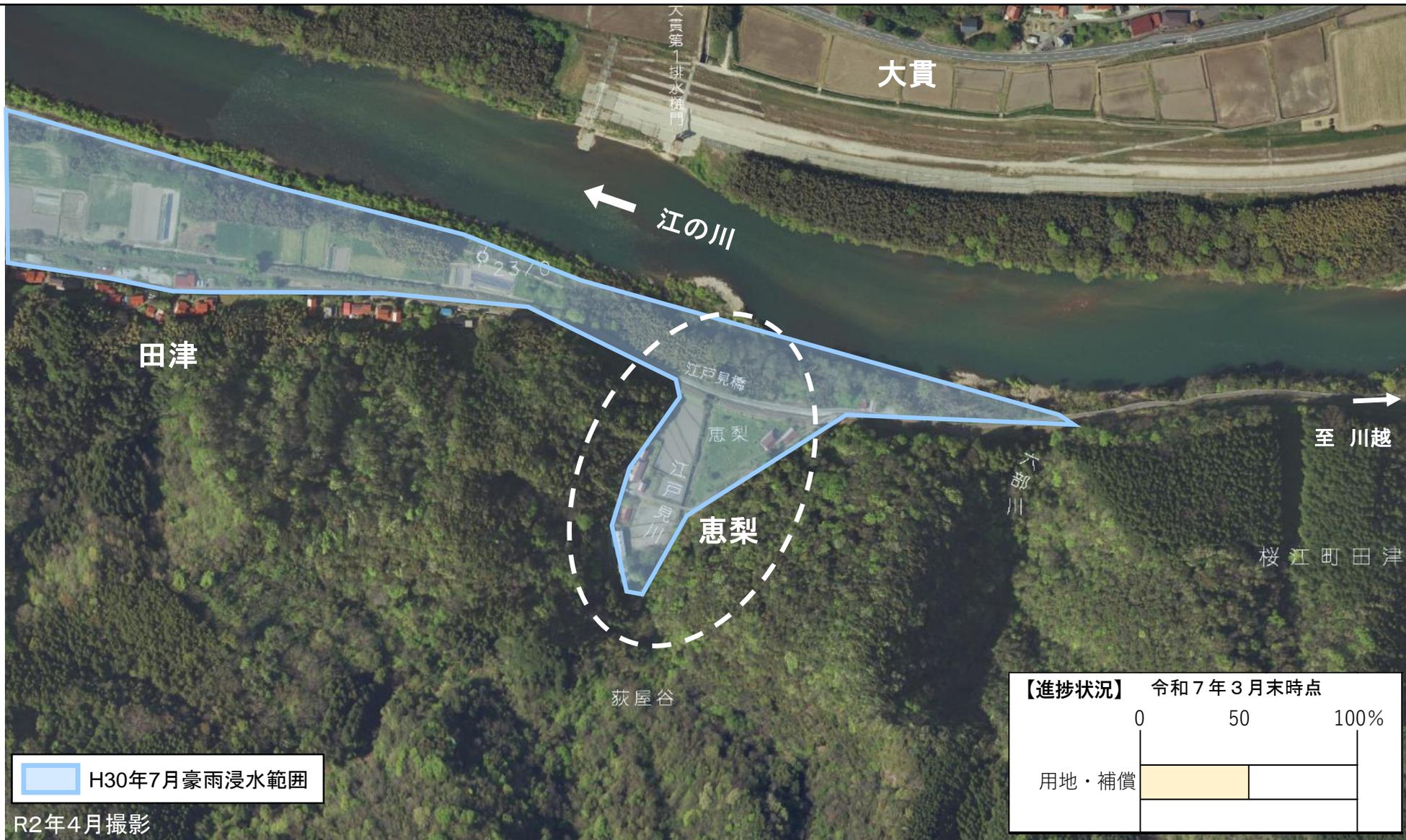


【進捗状況】 令和7年3月末時点

	0	50	100%
設計	[Progress bar showing 100% completion]		
用地・補償	[Progress bar showing approximately 80% completion]		
工事	[Progress bar showing approximately 20% completion]		

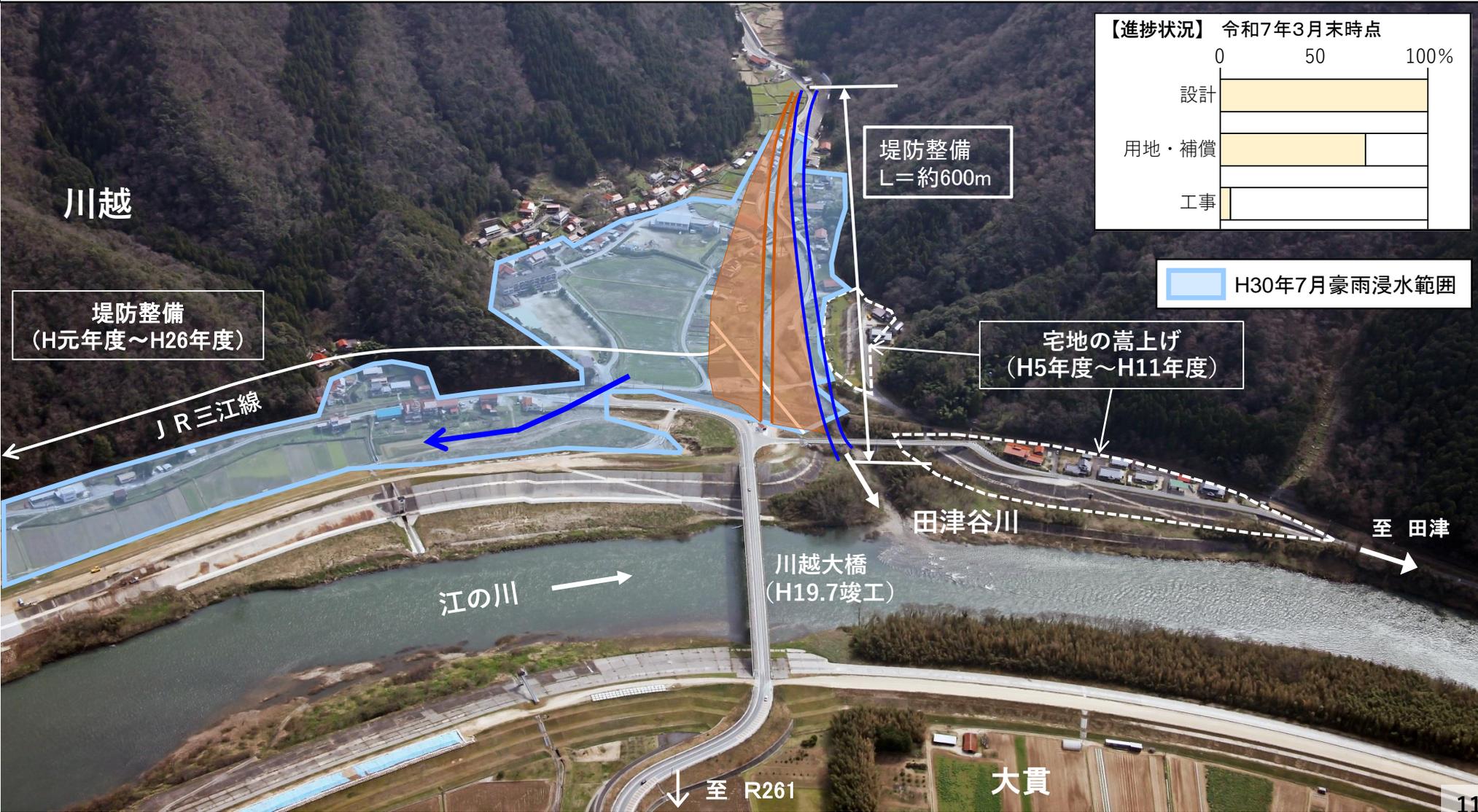
恵梨地区【家屋個別移転】

- 水害の危険を回避した安全な場所への地区外への移転。
- 令和5年度に用地調査完了。令和7年度は、用地補償を実施予定。



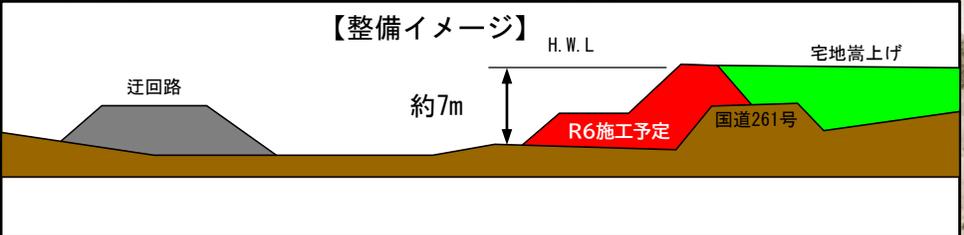
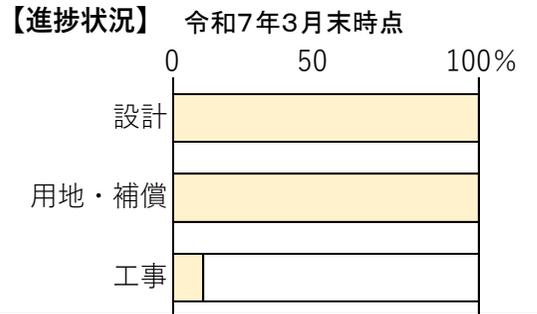
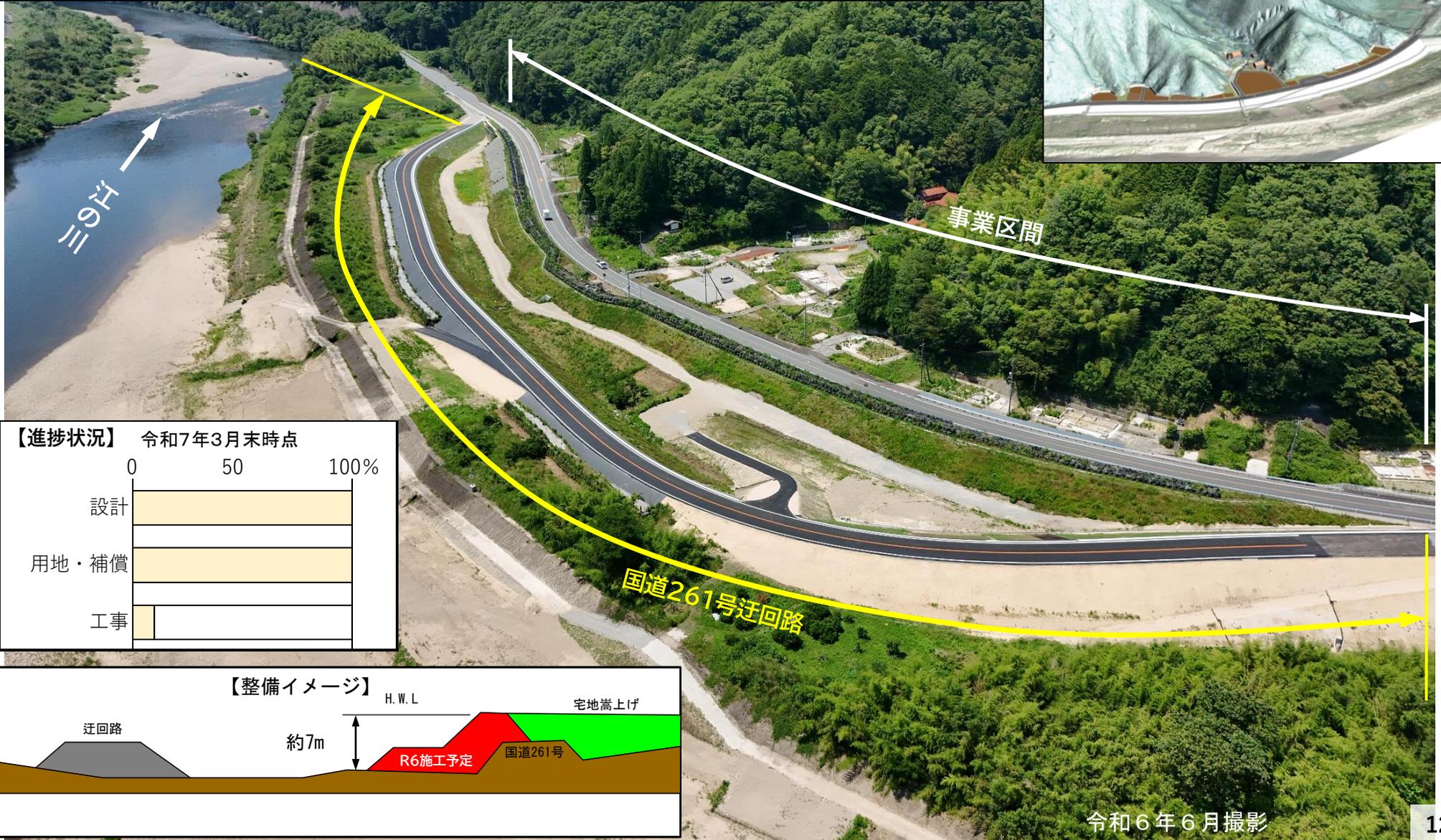
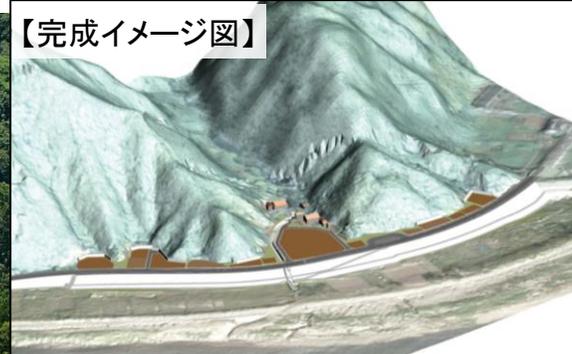
川越地区 ～水害に強い川越地区を創る治水事業～

- 平成元年度に事業着手し、本川上流側の築堤は平成26年度に実施。
- 平成31年度に支川田津谷川の整備に着手。
- 令和7年度は、昨年度に引き続き用地買収を実施。一部護岸工事を実施予定。



瀬尻・久料谷地区 ～災害に強い瀬尻・久料谷地区を創るまちづくり事業～

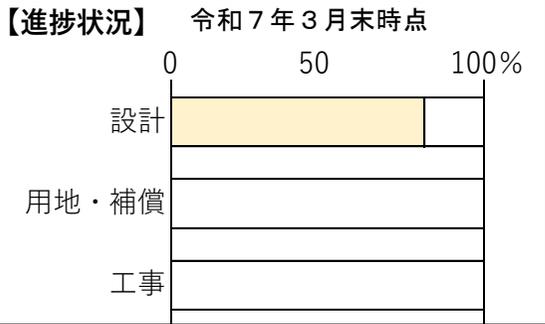
- 令和5年度から事業(用地買収)着手し、令和5年11月から迂回路工事に着手。
- 令和7年度は、宅地嵩上げの護岸工事に着手。



令和6年6月撮影

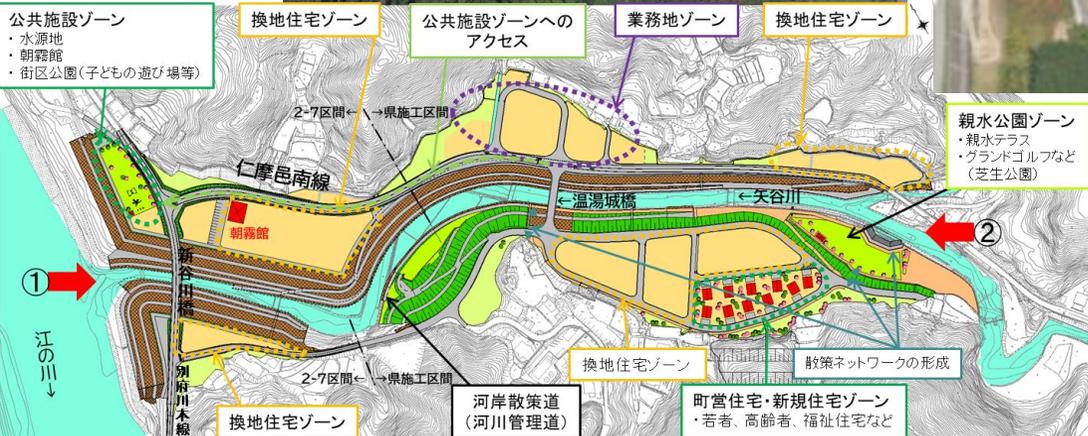
谷地区 ～災害に強い谷地区を創るまちづくり事業～

- 川本町の『まちづくり計画』を踏まえ、支川矢谷川上流まで、宅地集約・宅地嵩上げによる浸水対策。
(矢谷川下流側:国施工、矢谷川上流側:県施工)
- 令和7年度は、土砂搬入路の検討を実施予定。



凡例

- 河川
- 護岸(ブロック積、ブロック張)
- 盛土
- 道路(県道、町道、管理用通路)
- 宅地
- 宅地外(空地)



JR三江線 H30年7月豪雨浸水範囲

君谷湊地区【家屋個別移転・防災集団移転】

- 水害や土砂災害の危険を回避した安全な場所への地区内への移転。
- 令和6年度末に家屋の移転が完了し、事業完了。

君谷湊	H30. 7豪雨	R2. 7豪雨	R3. 8出水
浸水面積	6. 2ha	6. 0ha	5. 5ha
浸水戸数	5戸	3戸	0戸
(床上)	(4戸)	(2戸)	(0戸)
(床下)	(1戸)	(1戸)	(0戸)



- 堤防整備による浸水対策。
- 令和6年度は、昨年に引き続き用地買収を実施。



【進捗状況】 令和7年3月末時点

	0	50	100%
設計	[Progress bar from 0 to 100%]		
用地・補償	[Progress bar from 0 to approximately 80%]		
工事	[Progress bar from 0 to approximately 70%]		